

2025年度 第4回 佐鳴台小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2025年12月10日（水） 10時00分から12時00分
- 2 開催場所 佐鳴台小学校 会議室
- 3 出席委員 野嶋 京登、本間 健太、大西真理子、橋本 博行、嶋津 歌絵、山下さおり、
辻 博康、羽広 雄太、
- 4 欠席委員 なし
- 5 学校支援コーディネーター 結城 真澄、待井 香世
- 6 学 校 染葉 泰伸（校長）、古橋 智一（教頭）、森本 智子（主幹）
朝倉 君江（CS ディレクター）
- 7 傍聴者 なし
- 8 会議録作成者 CS ディレクター 朝倉 君江

9 議長の選出

司会から、議長の選出について委員に意見を求めたところ、会長から羽広委員を推挙する旨の発言があり、全員意識なくこれを承認した。

10 協議事項

- （1）今後の学校支援活動について（さなる楽学発表会参観の感想を含める）

11 会議記録

司会の教頭から、委員総数8人のうち8人全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

- （1）今後の学校支援活動について（さなる楽学発表会参観の感想を含める）

議長の指示により、初めに、さなる楽学発表会の感想を発言してほしい旨の説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・「伝える」と「聞く」がしっかりできていた。（大西委員）
- ・6年生の職業講話が生きている。職業を知るためのボランティアが効いている。（大西委員）
- ・子供同士高め合って、話し合い・質問している姿が見られると良かった。（大西委員）
- ・6年生を参観して、将来どうなりたいかよくわかった。地域にも様々な職業があるので、もっとつながれると良いなと思った。（本間委員）
- ・パソコンを上手に使っていたので、子供からPCが得意でないシニア世代に教えてもらえる機会があっても良いなと思った。（嶋津委員）

次に、校長から、前回までの学校運営協議会の話し合いと職員の研修の話し合いから共通する内容について説明があった。

その後、議長の指示により、参観内容や校長の話をもとに、今後の学校支援活動について話し合う旨の説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・協議会委員で行動を起こすことはどうか。例えば奇数月の第一月曜日の朝の挨拶に立つのはどうか。(野嶋委員)
- ・学校の畑で、野菜などを一緒に育てるのはどうか。(嶋津委員)
- ・子供たちの社会におけるコミュニケーション能力は思っているよりも高いと思う。(辻委員)
- ・受動的ではなく、能動的な行動を引き出す工夫ができると良いのではないか。(大西委員)
- ・子供たちからの発表だけでなく、保護者からの発信があってもいいのではないか。(本間委員)
- ・保護者が参画できる授業などがあってもいいのではないか(野嶋委員)
- ・子供たちを主体にして話し合っているが、子供に一番近い保護者の話も聞けるといいのではないか。(橋本委員)
- ・発達の面からすると、言葉でのコミュニケーションは最終目標。コミュニケーションが取れるベースとして「安心感」が必要。(山下委員)

その他報告事項等

- ・学校運営協議会自己評価について
- ・次回は、令和8年2月18日(水) 14:30～16:00に開催予定